

阿蘇郡市中学校体育連盟新型コロナウイルス感染拡大防止のガイドライン

1 参加者の健康管理について

- 大会参加者（選手、応援、監督及びコーチ、引率者、保護者、会場長、養護教諭）は、大会当日の2週間前から検温を行い、所定の用紙に記入し各会場責任者に提出する。
- 引率者は、参加者全員の当日の体調を把握し、所定の様式にて名簿を作成の上、各会場責任者に提出する。
- 当日に37.5度以上の発熱または倦怠感や咳などの症状がある場合は、参加できない。
- 来賓やカメラマン等の当日の来場者については、会場入り口にて各自で検温を行い、名簿に署名した上で入場していただくこととする。

2 開閉会式について

- 全競技、開始式は行わない。場内アナウンスなどの放送機器が使える会場は、第1試合開始前に必要最低限の挨拶や連絡を放送することを認める。
- 全競技、閉会式は行わない。試合が終了したチームは速やかに退場する。
- 表彰については、参加者が一同に集まるなどの、密となる事態を避けるよう、工夫した形がとれる場合は実施を認める。

3 観客動員について

- 観客（保護者）の動員については、熊本県のリスクレベルに応じた基準を設ける。

リスクレベル	観客動員数	備考
5	無観客	<ul style="list-style-type: none"> • 記録及び緊急時対応のため、<u>各学校から3名（写真、ビデオ、補助）の保護者の入場を認める。</u> • *ただし、合同部活動については、<u>1チームにつき3名とする。</u>
4	屋内競技： <u>選手1人につき同居家族2名まで</u> 屋外競技：制限なし	<ul style="list-style-type: none"> • 屋内、屋外共に、参加者全員の名簿と体調記録表を提出すること。 • 屋外競技については、主催者、保護者共に、<u>1人1人の応援エリアを明確にするなど、密を避けるための工夫を講じること。</u>
3以下	各競技のガイドラインに準ずる	<ul style="list-style-type: none"> • レベル4に準ずる

*動員数の決定は、6月25日（金）16：00時点での県のリスクレベルによって判断する。

*選手以外の部員の入場については、リスクレベルによる制限は設けない。ただし、保護者については、リスクレベル4の場合、選手の同居家族のみとする。

4 その他

- 参加者は、各競技の感染対策防止ガイドラインを熟読の上、遵守するものとする。

新型コロナウイルス感染（疑いを含む）が判明した場合の 選手やチーム等の参加の可否について

阿蘇郡市中体連大会本部

本資料は、県中体連ガイドライン等に沿って作成しています。参加の可否に関する最終判断は学校長であることを申し添えます。

＜県ガイドラインより＞

主催者は、風邪の症状（発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等）がある選手や引率者等を大会に参加させない方針を各学校に事前に周知する。なお、新型コロナウイルスに感染した場合の対応については、保健所等の指示等により各学校長の判断によるものとする。

＜大会前＞

- ① 選手がコロナ陽性である場合
→本人及びチームの大会参加不可（チーム全員のPCR検査が求められる）
- ② 選手の家族や監督・コーチ等がコロナ陽性で、選手が濃厚接触者である場合
→濃厚接触者は2週間の外出自粛となるため参加不可
→濃厚接触者以外の選手は、（可能な限り）PCR検査を受け、陰性であれば参加可 ※PCR検査を受けていない場合の判断は各学校長が行う。
- ③ 選手の家族が濃厚接触者、選手は濃厚接触者ではない場合
（可能な限り）PCR検査を受け、陰性であれば参加可 ※PCR検査を受けていない場合の判断は各学校長が行う。
- ④ 選手が数日間、体調不良である場合
→参加の可否について主治医の診断（指示）を受ける。

＜大会当日＞

- ⑤ 大会当日の朝、37.5度以上の発熱や風邪の症状がある場合
→該当者は参加不可
- ⑥ 大会初日終了後、選手が37.5度以上の発熱がある場合
翌朝、下熱していない場合、大会2日目の選手の参加は不可。チームは感染対策を徹底した上で参加可。翌朝、選手が下熱し、風邪の症状が見られない場合は参加可。
- ⑦ 選手が体調不良になった場合
→指導者は、選手に早めの帰宅や受診等を促す。

＜大会後＞

- ⑧ 大会会場にいた参加者が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合
→直ちに該当校の校長は、大会会長に報告すること。